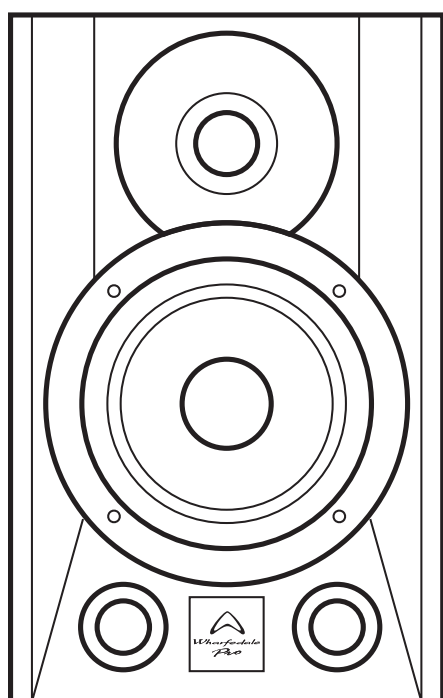


## Wharfedale Pro

# Diamond Studio BT series

Bluetooth スタジオモニタースピーカー

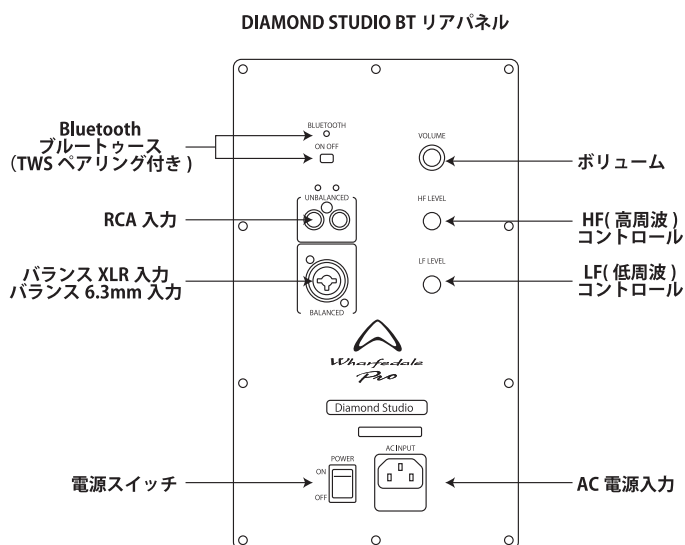


## ▶ 製品の特徴

Wharfedale Pro「Diamond Studio BT Series」は Bluetooth 入力を搭載した高品質のスタジオモニターです。Diamond Studio BT Series は、正確さを重視して設計されています。音に色をつけたり全体的な音を変えたりするのではなく、フラットで透明感があり、サウンドの隠れたディテールを明らかにすることができます。LF ドライバーのコーンには、グラスファイバー製を使用しています。この素材は、他の紙ベースのコーンに比べて非常に剛性が高く、軽量です。また優れた低域のダイナミックレスポンスを実現し、スタジオモニタリングには重要な非常に速いレスポンスをもたらします。内部には、高音域に Class AB、低音域に高効率の Class D アンプを採用しています。このバイアンプ方式により、アンプと高音域・低音域の専用ドライバーとの完璧なマッチングを実現しています。

Bluetooth 入力は、ホームスピーカーとして使用する場合に最適です。モバイルデバイスを使って簡単に接続することができます。また、2 台のスピーカーを TWS (True Wireless Stereo) システムを使ってワイヤレスでペアリングすることが可能です。リアパネルの「HF Level」と「LF Level」コントロールで、個人の好みや部屋の音響特性に合わせて簡単に調整することができます。

## ▶ 各部の名称



## IDE corporation

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西 1-1-4 TEL 06-6630-3990

本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。製品の仕様は予告なく変更することがございます。製品のサポート・修理はご購入の販売店にご相談ください。

# 安全上のご注意

ご使用前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることが出来る場所に保管してください。本製品を取り付ける前に、この説明書をすべてお読みいただき警告・注意に従って安全にご使用ください。

1.	接続を行う前に、システム内のすべての機器の電源を切ってください。システムの起動時やソースの変更時には、ボリュームコントロールを最小に設定し、徐々にレベルを上げていきます。
2.	アンプを最大音量で使用しないでください。
3.	システムを構成するすべての機器が正しく配線されていることを確認してください。
4.	ラウドスピーカーを過度の寒さ、高温多湿、または日光にさらさないでください。
5.	ラウドスピーカーの上に重いものを置かないでください。
6.	ラウドスピーカーを分解しないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はなく、分解すると保証が無効になります。
7.	本機に何らかの損傷があった場合、本機が雨や湿気にさらされた場合、本機が正常に動作しない場合、または本機を落とした場合は、修理が必要です。

## 電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。  
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。  
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。  
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。  
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。  
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

## 設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。  
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。  
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

## 電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。  
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。  
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

## 設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。  
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。

## 水に注意



この機器の上に、液体のはいったものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。  
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。

## 異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。  
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長期間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなる場所、逆に湿度が極端に低い場所、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。  
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



不安定な場所に置かない。  
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。

## Bluetooth 接続

※ 機器の接続を行う際には必ず Diamond Studio BT 側のボリュームを最小にしてから接続してください。(Bluetooth 接続も含む)

※ Diamond Studio BT 同士の距離が近すぎるとステレオペアがうまく見つからないことがあります。その場合は最低でも 50 cm 以上は離して操作してください。

※ Diamond Studio BT 以外の Bluetooth 機器が近くにある場合ステレオペアがうまく見つからないことがあります。周辺の Bluetooth 機器は OFF にしてください。

### 【スピーカー 1 台の Bluetooth 接続方法】

Bluetooth ボタンを 2 秒間長押しすると、Bluetooth モードの ON/OFF ができます。

Bluetooth を ON にすると LED が青色で点滅します。その後、端末からデバイスの接続を行ってください。

### 【TWS リンクモードの Bluetooth 接続方法】

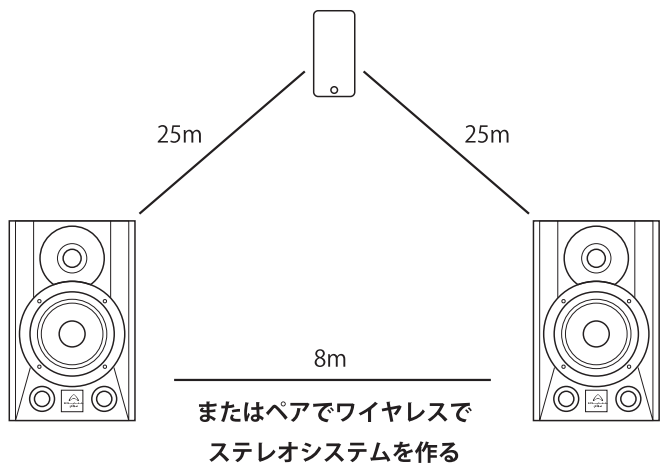
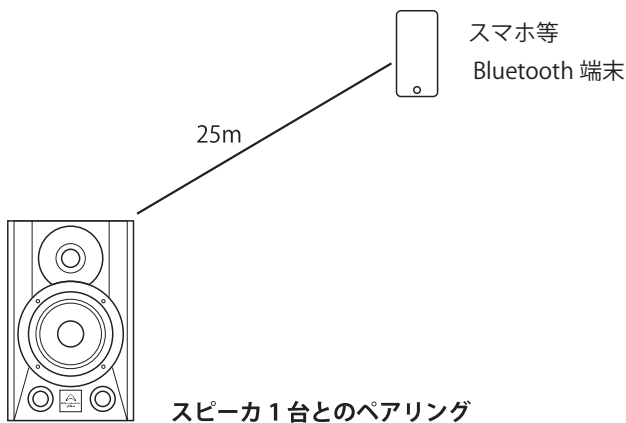
1. Bluetooth ボタンを 2 秒間長押しして、Bluetooth モードを ON にします。

2. プライマリとする方の Bluetooth ボタンを素早く 2 回押します (0.7 秒間隔)

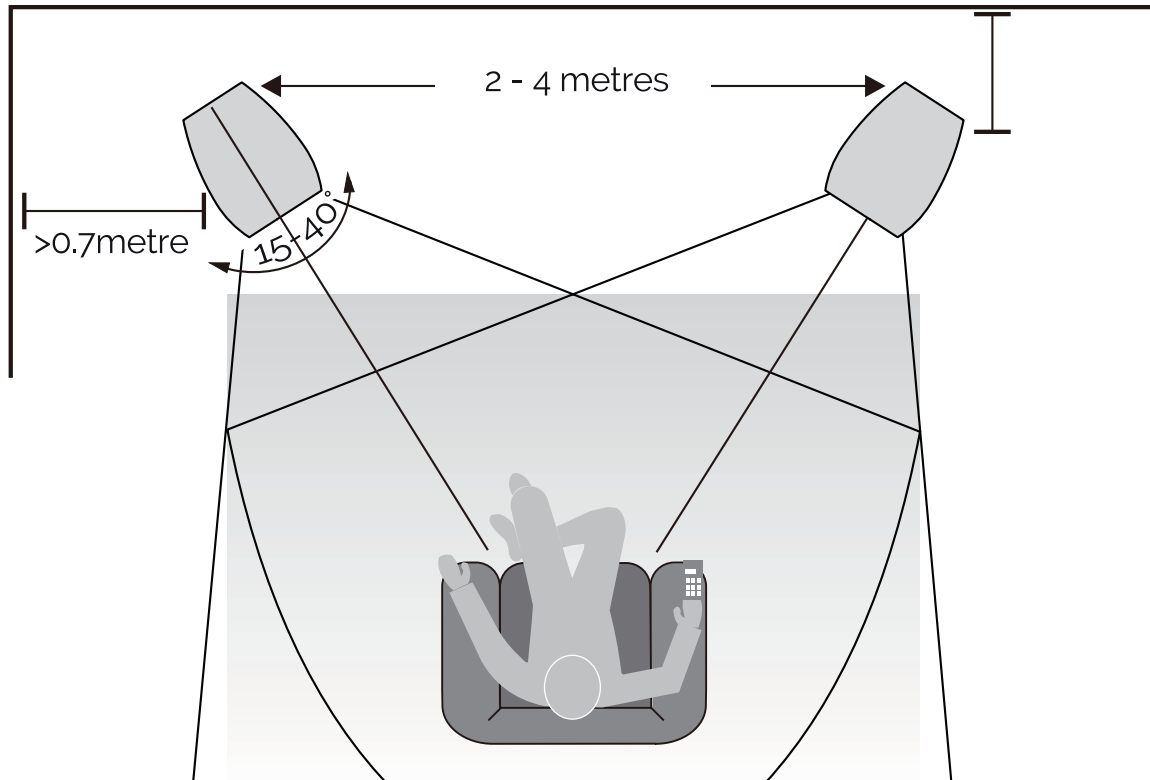
プライマリ側の LED が赤と青で点滅し、近くの Bluetooth モードが ON になっている Diamond Studio BT を自動的にセカンダリとして認識しステレオペアを作ります。

3. ペアリングが成功するとプライマリは青色で点滅、セカンダリは青色で点灯しますので端末からデバイス接続を行ってください。

デバイス接続が完了すると両機の LED は青色でゆっくりと点滅します。



## ▶ モニターポジション

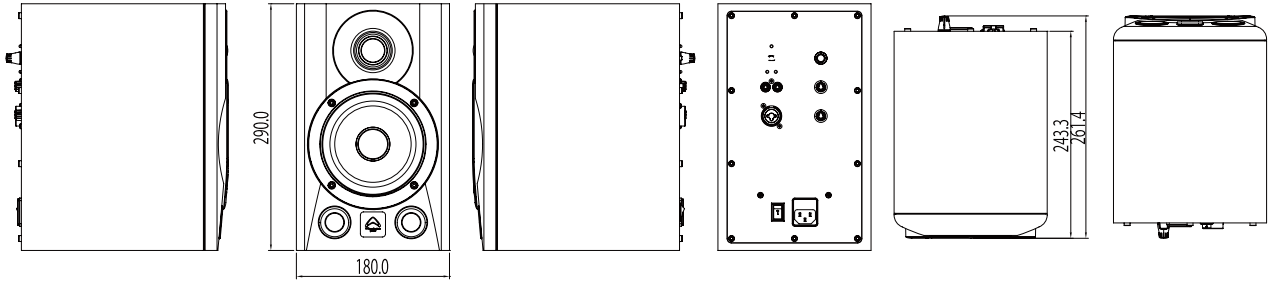


Diamond Studio BT モニターはモニタースタンドやしっかりした本棚などの上で使用することができます。  
 後壁から 200mm 以上、側壁から 700mm 以上の位置に、やや内側に向けて設置することをお勧めします。  
 後壁に近い位置に設置すると低音の伸びが良くなります。  
 しかし、ラウドスピーカーを壁から離して設置した場合、内向きの角度を最大 40% 増やすことができますが、その場合、最適な照明位置の幅が制限される可能性があります。

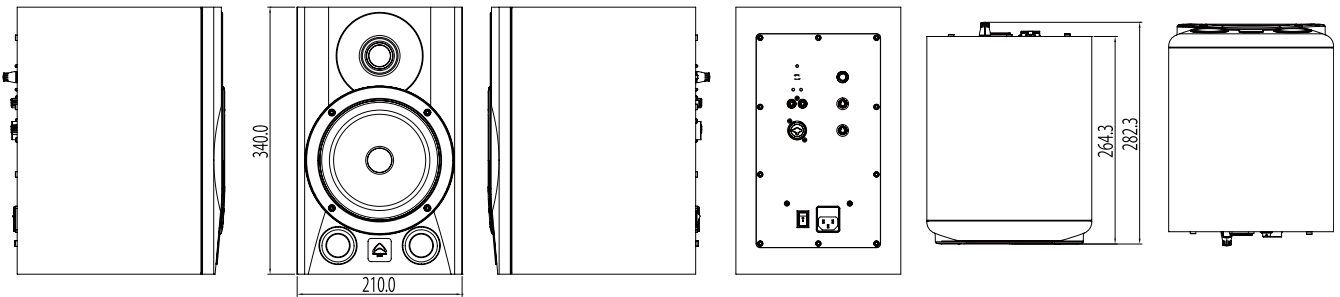
経験則から言うと、リスナーはラウドスピーカーから同じくらい離れたところにいた方がいい。  
 スピーカーは、高音ユニットが座っているリスナーの耳の高さにほぼ一致するように配置するのが理想的です。  
 個人の好みが大きく影響するので、スピーカーの位置を決定する前に、様々な構成を試し、幅広いプログラム素材を再生してください。

▶ 寸法図

Diamond Studio 5-BT

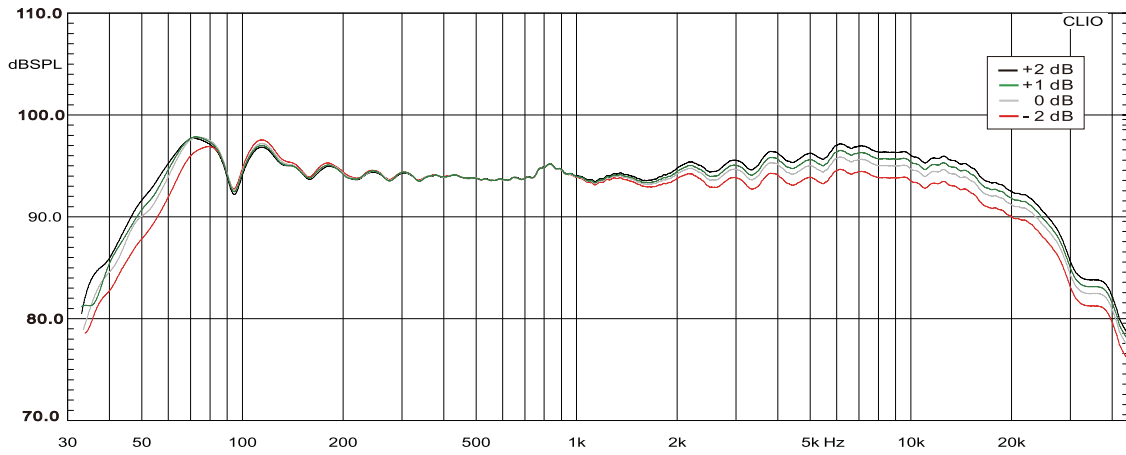


Diamond Studio 7-BT

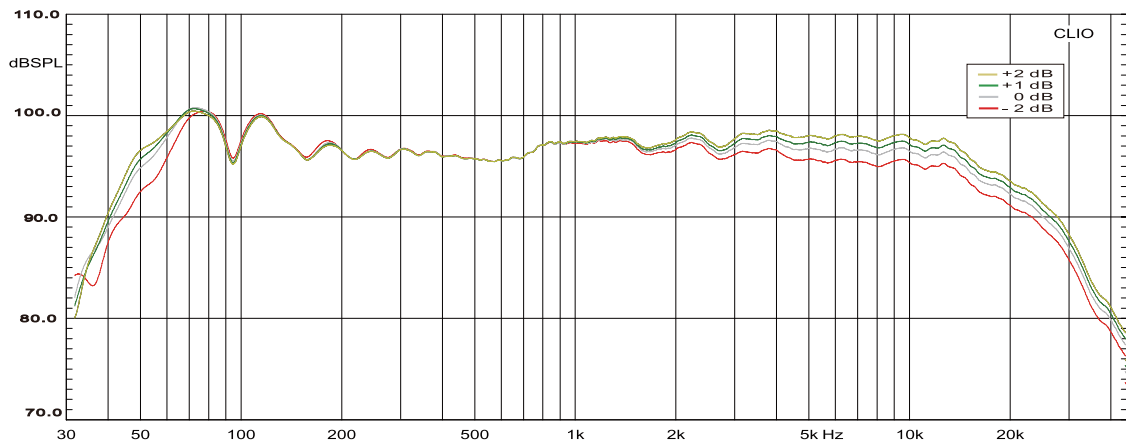


▶ 周波数特性図

Diamond Studio 5-BT



Diamond Studio 7-BT

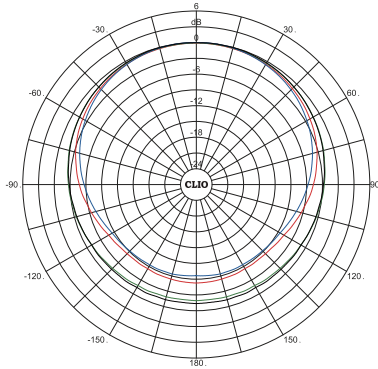




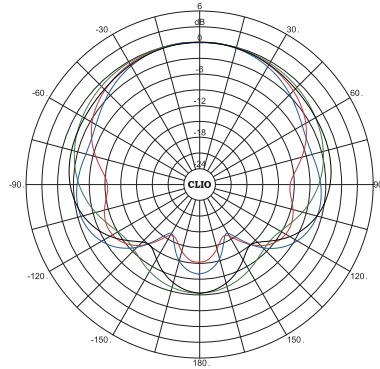
# ポーターパターン

## Diamond 5-BT ポーターパターン

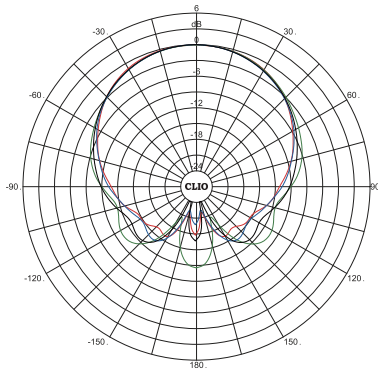
200Hz  
250Hz  
315Hz  
400Hz



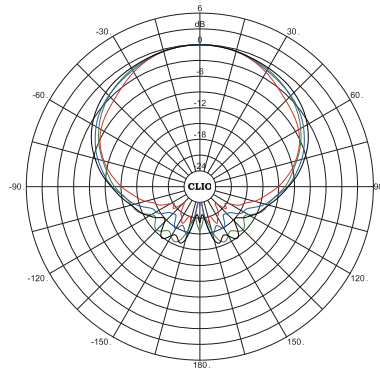
500Hz  
630Hz  
800Hz  
1000Hz



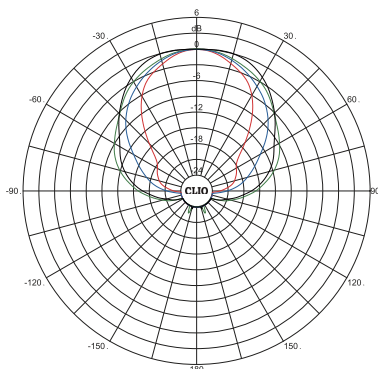
1250Hz  
1600Hz  
2000Hz  
2500Hz



3150Hz  
4000Hz  
5000Hz  
6300Hz

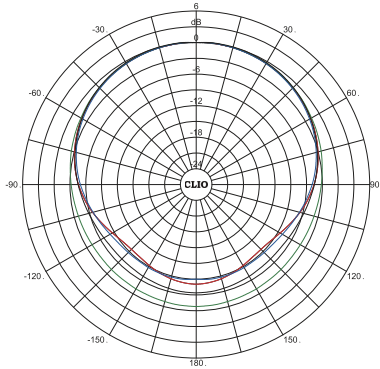


8000Hz  
10000Hz  
12500Hz  
16000Hz

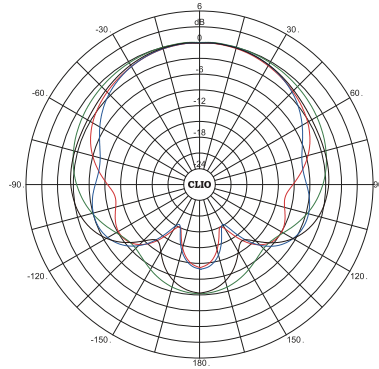


# Diamond 7-BT ポーラーパターン

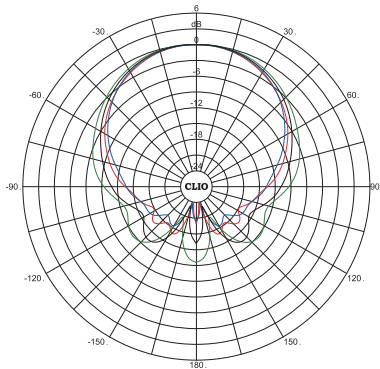
200Hz  
250Hz  
315Hz  
400Hz



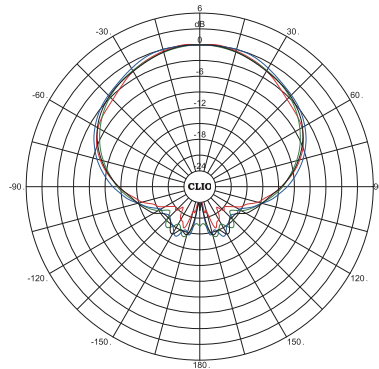
500Hz  
630Hz  
800Hz  
1000Hz



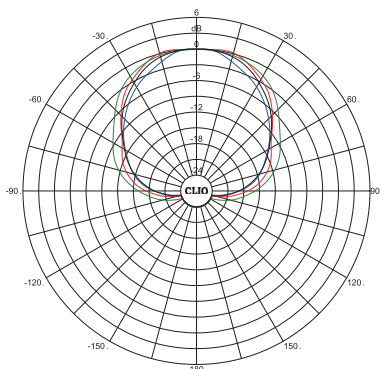
1250Hz  
1600Hz  
2000Hz  
2500Hz



3150Hz  
4000Hz  
5000Hz  
6300Hz



8000Hz  
10000Hz  
12500Hz  
16000Hz



**仕様**

モデル	Diamond Studio 5-BT	Diamond Studio 7-BT
形式	Active 5" 2-way バイアンプ	Active 6.5" 2-way バイアンプ
周波数特性 (-10 dB)	45 Hz-25 KHz	38 Hz-25 KHz
最大音圧 max SPL (peak @1 m)	110 dB	113 dB
LF トランスデューサー	5" グラスファイバー複合材ウーファー	6.5" グラスファイバー複合材ウーファー
HF トランスデューサー	シルクソフトドームツイーター	シルクソフトドームツイーター
コイルサイズ (mm / inches)	25.4 mm / 1"	25.4 mm / 1"
指向角度	135° x 110°	135° x 110°
トータル出力	140 W	150 W
Low 定格 / PEAK (Class D)	80 W Continuous / 160 W Peak	90 W Continuous / 180 W Peak
High 定格 / PEAK (Class AB)	60 W Continuous / 120 W Peak	60 W Continuous / 120 W Peak
<b>クロスオーバー</b>		
クロスオーバー周波数	2.2 KHz	2.2 KHz
<b>コントロール</b>		
イコライザー	HF / LF レベル調整 (-2 dB, 0, +1 dB,+2 dB)	HF / LF レベル調整 (-2 dB, 0, +1 dB,+2 dB)
システムボリューム	-30 dB to +10 dB	-30 dB to +10 dB
アンプ保護	YES	YES
電源 ON 保護	電源 ON/OFF 時ミュート	電源 ON/OFF 時ミュート
温度保護	アンプ遮断、自動リセット	アンプ遮断、自動リセット
ドライバー、DC ショート保護	YES	YES
リミッター表示	Red LED	Red LED
パワー表示	Green LED / white LED (LOGO)	Green LED / white LED (LOGO)
入力	バランス / アンバランス / Bluetooth	バランス / アンバランス / Bluetooth
入力端子	TRS JACK / XLR メス / RCA	TRS JACK / XLR メス / RCA
AC 電源入力	100 V-240 V	100 V-240 V
電源表示	LED	LED
キャビネット素材	MDF	MDF
キャビネット色	Black	Black
<b>寸法 / 本体</b>		
高さ	290 mm / 11.42"	340 mm / 13.39"
幅	180 mm / 7.10"	210 mm / 8.27"
奥行き	240 mm / 9.45"	260 mm / 10.24"
<b>寸法 / 梱包</b>		
高さ	350 mm / 13.78"	400 mm / 15.75"
幅	242.5 mm / 9.55"	272 mm / 10.71"
奥行き	303 mm / 11.93"	325 mm / 12.80"
<b>重量</b>		
Net Weight	5.62 kg / 12.4 lbs	6.84 kg / 15.1 lbs
Gross Weight	6.47 kg / 14.2 lbs	7.82 kg / 17.20 lbs